

## I 道徳教育の目標は

学校の教育活動全体を通じて、道徳的な心情、判断力、実践意欲と態度などの道徳性を養います。道徳的心情は、道徳的価値の大切さを感じ取り、善を行うことを喜び悪を憎む感情のことです。道徳的判断力は、それぞれの場面において善悪を判断する能力です。道徳的実践意欲と態度は、道徳的心情や道徳的判断力によって価値があるとされた行動をとろうとする意欲や態度です。

## II 道徳の時間（道徳教育のかなめ）は、……心にひびく時間にします。

道徳的価値及び人間としての生き方についての自覚を深め、道徳的実践力を育成する時間です。資料を通じて自己を見つめる力を育て、仲間や多くの人々との意見交流を通して自ら生きる規範を育てることです。児童にとって道徳の時間は、自ら生きる指標となる様々な価値と出会い、新たな自分自身と出会う時間でもあります。

## III 道徳の内容を4つの視点からとらえると

- 1 主として自分自身に関すること
- 2 主として他人とのかかわりに関すること
- 3 主として自然や崇高なものとかかわりに関すること
- 4 主として集団や社会とかかわりに関することです。

## IV 4つの視点に含まれるすべての内容項目を指導します

### 1 低学年（1・2年）…16項目

特に基本的な生活習慣や善悪の判断、社会生活上のルールを身に付けることです。

### 2 中学年（3・4年）…18項目

特に自主性、協力して助け合う態度を育てることです。

### 3 高学年（5・6年）…22項目

特に自立心、国家・社会の一員としての自覚を育てること。また、なやみや心の揺れ、かつとう等の課題を積極的に取り上げ考えを深められるようにします。

## V 道徳の時間の評価は

道徳の時間は、児童の人格そのものにはたらきかけて児童の道徳性を高めるものであるため、数値などによる評価はしません。教師と児童の心のふれあいを通して、児童の道徳性を共感的に理解して評価します。

○ 日々の生活の様子から ○ 道徳の時間に使ったこどもの自己評価 ○ 日記や心のノートから

## VI 保護者へのお願い

家庭は、子どもの人格形成の場であり、主体性を育む上で心の支えとなる所です。子どもたちは、礼儀、感謝、思いやりなど人間生活に必要な基本的な道徳的価値を家庭で身に付けます。そして、学校生活の中で、社会性や協調性、社会生活上のルールや基本的モラルなど、道徳的実践力を付けていきます。

学習の中では、道徳の内容を分かりやすく表した資料やワークシート（心のノート等）を用い、道徳性を養っていきます。内容によっては、保護者の方に記入をしていただくこともありますので、ご協力をお願いします。

4年 道徳

月	学習内容	学習のねらい
4	<b>自分のことは自分で</b> 「チェック チェック チェック！」 <b>思いやりを行動で</b> 「海田君もいい感じ！」 <b>生きた礼儀</b> 「心をつなぐひとこと」	<ul style="list-style-type: none"> <li>自分の生活をふり返って、規則正しい生活をしようとする。</li> <li>相手の身になって思いやり、進んで親切にしようとする心情を育てる。</li> <li>相手の立場を考え、時と場に応じた礼儀作法を、身につけようとする。</li> </ul>
5	<b>まっすぐな心</b> 「ぼくは 言えなかった」 <b>くじけず最後まで</b> 「失敗はマイナスじゃないよ！」 <b>フレンドタイム</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>正直に明るいい心で、元気よく生活しようとする態度を育てる。</li> <li>自分でやろうと決心したことは、ねばり強くやり遂げるよう努力する態度を養う。</li> <li>いろいろな友達がいることを知り、仲良くしようとする気持ちを育てる。</li> </ul>
6	<b>自然や動植物を大切に※</b> <b>人によろこばれること</b> 「ひろったリンゴ」 <b>社会のルールを守る</b> 「危険です ガラスが入ってます」 <b>友達とたがいに理解し合                      って※</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>身近にいる動物や植物を大切にし、やさしく接していこうとする態度を養う。</li> <li>相手の身になって思いやり、進んで親切にしようとする心情を育てる。</li> <li>約束や社会のきまりを守り、公德心をもとうとする心情を育てる。</li> <li>友達と互いに理解し合い、助け合っていこうとする心情を育てる。</li> </ul>
7	<b>かけがえのない命</b> 「はるかのひまわり」 <b>美しいものに感動する心</b> 「十歳のプレゼント」 <b>精一杯生きる</b> 「口で歩く人」	<ul style="list-style-type: none"> <li>生命のかけがえのなさを感じ取り、生命を大切にしようとする心情を養う。</li> <li>美しいものや気高いものに素直に感動する心を育てる。</li> <li>生命の尊さを感じ取り、生命を大切にしようとする心情を育てる。</li> </ul>
9	<b>みんなの場所を</b> 「ここは図書館です」 <b>伝とうと文化を大切に※</b> <b>協力し合って楽しい学校、                      学級を※</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>約束や社会のきまりを守り、公德を大切にしようとする態度を育てる。</li> <li>我が国に伝わる伝統と文化に親しみ、国を愛する心をもとうとする気持ちを育てる。</li> <li>みんなで力を合わせ、楽しい学校生活を送ろうとする態度を育てる。</li> </ul>
10	<b>家族の助け合い</b> 「日本のお父さん、お母さん」 <b>自分の気持ちを伝える</b> 「勝手に決めないで！」	<ul style="list-style-type: none"> <li>親の深い愛情に感謝し、みんなで協力し合って楽しい家庭をつくろうとする心情を育てる。</li> <li>正しいと思うことは、勇気をもって行おうとする態度を育てる。</li> </ul>

<p>1 1</p>	<p><b>そんけいと感謝の気持ちをもって※</b>  <b>みんなのために働く</b>  「ドッチボールの決勝戦とお楽しみ会」  <b>友達のよさを知る</b>  「こう言ってほしいな」  <b>正直に明るい心で※</b></p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 自分たちの生活を支えている人々や高齢者を尊敬し、感謝する心情を育てる。</li> <li>・ 働くことの大切さを知り、進んでみんなのためになる仕事をしようとする態度を養う。</li> <li>・ 友達と互いに理解し合い、信頼し、助け合おうとする心情を養う。</li> <li>・ 過ちは素直に改め、正直に明るい心で元気よくすごそうとする心情を育てる。</li> </ul>
<p>1 2</p>	<p><b>きょう土を愛する心をもって※</b>  <b>助け合うクラス</b>  「仲間をさがせ！」  <b>自分の良い所をのぼして※</b></p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 地域の伝統と文化を大切にし、郷土を大切にしようとする心情を育てる。</li> <li>・ 自分の学校のよさに気づき、みんなで協力し合って、明るく楽しい学級や学校をつくろうとする心情を育てる。</li> <li>・ 自分の特徴に気づき、よさをのぼそうとする心情を育てる。</li> </ul>
<p>1</p>	<p><b>美しいものを感じて※</b>  <b>世界に広がる日本の文化</b>  「日本発世界行き」  <b>自分をふりかえって</b>  「人のふり見てわがふり直せ」</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 真心の美しさや気高さに感動し、それを大切にしようとする心情を育てる。</li> <li>・ 我が国に伝わる文化や伝統のよさを知り、それを大切にしていこうとする気持ちを育てる。</li> <li>・ 自分の生活をふり返って、規則正しい生活をしようとする心情を育てる。</li> </ul>
<p>2</p>	<p><b>勇気ある行動</b>  「ともだちだから」  <b>生き物へのせきにん</b>  「海をわたってきた生き物たち」  <b>友達と支え合う</b>  「カンボジアからきた転校生」  <b>目標をもってやりぬく</b>  「絵をかくのが大すき」</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 正しいと判断したことは、勇気を持って行おうとする態度を育てる。</li> <li>・ どんな小さな動植物にも優しくし、自然を大切にしようとする心情を養う。</li> <li>・ 友達と互いに信頼し合い、ときには注意し合いながら、友情を深めていこうとする心情を育てる。</li> <li>・ 自分で立てた目標に向かって、ねばり強くやり遂げようとする心情を育てる。</li> </ul>
<p>3</p>	<p><b>きまりを守る心</b>  「子どもによる子どものための『子どもの権利条約』」  <b>しょうらいのゆめ</b>  「大きくなったら…」  <b>なによりも尊いもの</b>  「火の山のおじいさん」</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 約束や社会のきまりを進んで守ろうとする態度を養う。</li> <li>・ 働くことの大切さを知り、進んでみんなのために働こうとする心情を育てる。</li> <li>・ 生命の尊さを感じ取り、生命を大切にしようとする心情を養う。</li> </ul>